

## 会計年度任用職員研修

会計年度任用職員

### ■ 目的

会計年度任用職員の役割・業務に必要な知識と、地方公務員としての基本的規律・倫理観を学び、組織の一員としての誇りと責任感を高める。あわせて、日々の業務に生かせる実践的な視点と行動力を養う。

### ■ 特徴

- ・制度理解だけでなく、「自分ごと」として業務を見つめるワークを取り入れている。
- ・コンプライアンスを「押し付け」ではなく、主体的にリスク管理を考えるきっかけづくりとして重視している。
- ・事例は「ありがちな現場の迷いやグレーゾーン」を扱い、実感値を高めている。

### ■ 内容（例）：3時間

内容項目
<b>1 オリエンテーション</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・研修の目的と流れの説明</li><li>・自己紹介「私が仕事で大切にしたいと思うこと」（グループ内での受講者自己紹介）</li></ul>
<b>2 会計年度任用職員としての基礎知識</b> <ul style="list-style-type: none"><li>(1) 会計年度任用職員制度の概要</li><li>(2) 任用条件や役割の確認</li><li>(3) 主な業務範囲と留意点</li><li>(4) ワーク<ul style="list-style-type: none"><li>・個人ワーク「自分の業務範囲でモヤモヤすること」（ワークシート記入・記入後グループ内で共有）</li><li>・グループワーク「依頼される業務が本来の職務内容から逸脱している気がするが、断っていいのか？」（グループ討議）</li><li>・発表、講師コメント</li></ul></li></ul>
<b>3 コンプライアンスとリスク管理</b> <ul style="list-style-type: none"><li>(1) コンプライアンスの基本概念</li><li>(2) 業務における具体的な事例（情報漏洩、利益相反、ハラスマント防止など）</li><li>(3) なぜ地方公務員に高度なコンプライアンス規範が求められるのか</li><li>(4) グループワーク<ul style="list-style-type: none"><li>・例1 「自宅に、住民から問合せの電話が掛かってきた」</li><li>・例2 「上司からSNSに友達申請があった」</li><li>・発表、講師コメント</li></ul></li></ul>
<b>4 質疑応答・まとめ</b>